

10. ホームレスの人権について

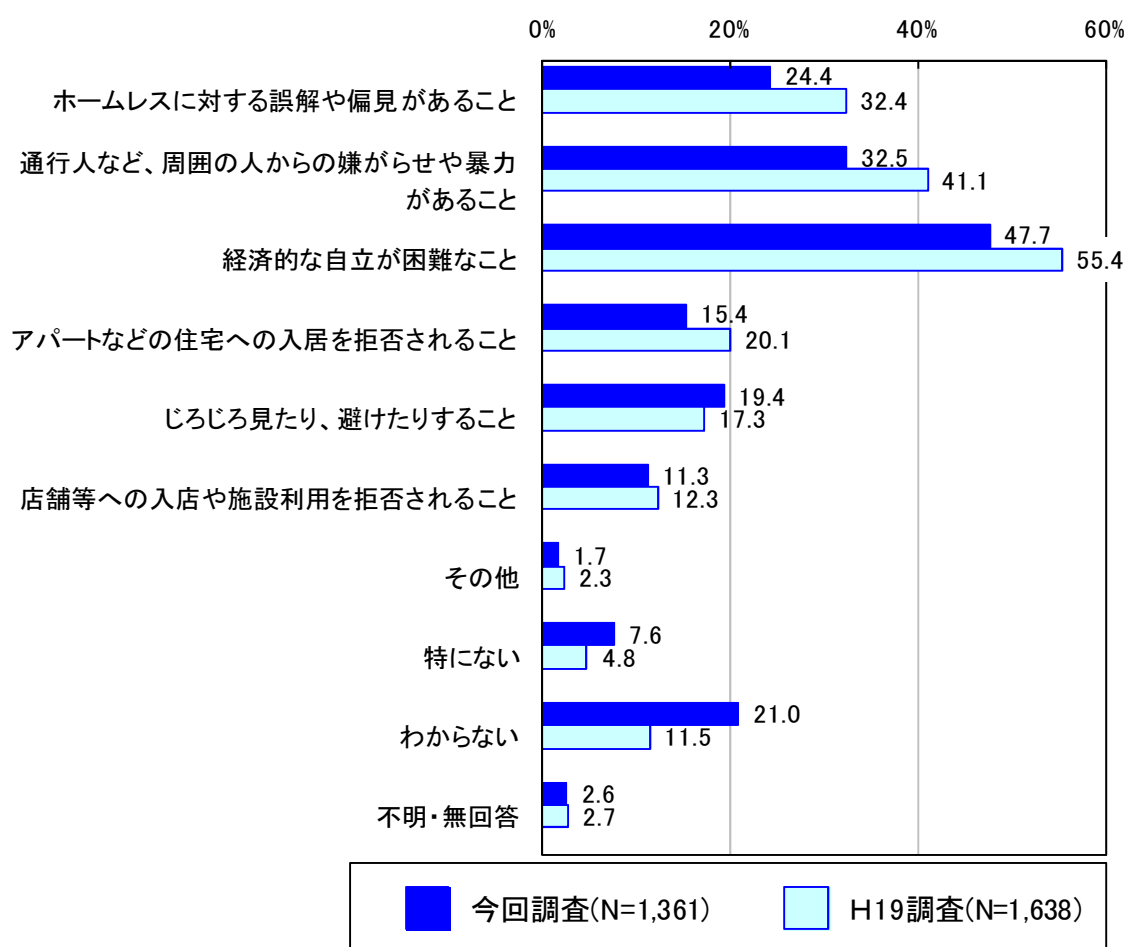
【問 24】 ホームレスに関する人権上の問題で、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

■全体と経年比較

ホームレスの人権に関して特に問題となっていると思うことは、「経済的な自立が困難なこと」が47.7%と最も高く、次いで「通行人など、周囲の人からの嫌がらせや暴力があること」が32.5%、「ホームレスに対する誤解や偏見があること」が24.4%となっています。

H19 調査と比較すると、「じろじろ見たり、避けたりすること」が2.1ポイント高くなっています。また、「わからない」が9.5ポイント高くなっています。

〈複数回答〉



■基本属性別

性別・年齢別、職業別、居住地別いずれにおいても「経済的な自立が困難なこと」が高くなっています。

単位：%

	ホームレスに対する誤解や偏見があること	通行人など、周囲の人からの嫌がらせや暴力があること	経済的な自立が困難なこと	アパートなどの住宅への入居を拒否されること	じろじろ見たり、避けたりすること	店舗等への入店や施設利用を拒否されること	その他	特になし	わからない	不明・無回答
全体(N=1,361)	24.4	32.5	47.7	15.4	19.4	11.3	1.7	7.6	21.0	2.6
【性別・年齢別】										
男性(N=617)	28.5	29.0	44.7	12.3	20.7	11.3	2.4	9.2	21.7	2.6
20～29歳(N=96)	24.0	36.5	40.6	16.7	25.0	17.7	0.0	7.3	18.8	0.0
30～39歳(N=87)	26.4	33.3	37.9	14.9	19.5	13.8	3.4	14.9	19.5	1.1
40～49歳(N=102)	22.5	37.3	47.1	15.7	24.5	13.7	2.0	9.8	19.6	1.0
50～59歳(N=75)	45.3	26.7	56.0	9.3	24.0	10.7	4.0	6.7	13.3	0.0
60～69歳(N=92)	28.3	27.2	47.8	14.1	15.2	9.8	3.3	7.6	20.7	2.2
70歳以上(N=164)	28.7	19.5	42.7	6.7	18.3	6.1	2.4	9.1	30.5	6.7
女性(N=730)	21.1	35.6	50.3	18.2	18.4	11.4	1.1	6.0	20.7	2.2
20～29歳(N=117)	22.2	47.9	51.3	27.4	31.6	20.5	0.9	5.1	10.3	0.9
30～39歳(N=127)	15.0	45.7	57.5	18.1	17.3	11.8	1.6	7.1	12.6	0.8
40～49歳(N=142)	16.2	36.6	57.7	10.6	18.3	8.5	0.7	3.5	16.2	1.4
50～59歳(N=94)	27.7	38.3	48.9	19.1	17.0	11.7	2.1	4.3	24.5	2.1
60～69歳(N=107)	29.0	29.0	51.4	21.5	11.2	5.6	0.9	2.8	27.1	2.8
70歳以上(N=142)	20.4	19.0	35.2	15.5	14.8	10.6	0.7	12.0	33.8	4.9
【職業別】										
自営業※1(N=172)	19.2	29.1	43.0	13.4	12.2	10.5	2.9	12.2	23.8	2.9
公務員(N=46)	23.9	37.0	43.5	15.2	28.3	13.0	2.2	4.3	17.4	0.0
教員(N=25)	16.0	44.0	68.0	8.0	32.0	16.0	4.0	0.0	8.0	0.0
民間企業・団体の経営者、役員(N=39)	30.8	25.6	46.2	17.9	15.4	15.4	2.6	10.3	20.5	0.0
民間企業・団体(従業員数100人未満の勤め人(N=124))	22.6	36.3	41.9	16.1	19.4	11.3	2.4	9.7	19.4	0.0
民間企業・団体(従業員数100人以上の勤め人(N=198))	30.3	37.4	53.5	17.2	25.3	15.7	1.0	6.1	12.6	0.0
臨時雇、パート、派遣(N=196)	26.0	35.2	52.6	16.3	19.4	8.2	0.5	6.1	16.8	3.6
その他の有業者(N=7)	0.0	28.6	71.4	42.9	0.0	28.6	0.0	14.3	14.3	0.0
家事専業(N=209)	19.1	36.8	51.2	19.6	17.2	12.4	1.0	5.3	26.8	1.0
学生(N=32)	15.6	28.1	53.1	25.0	21.9	21.9	0.0	6.3	12.5	0.0
無職(求職中や定年後を含む)(N=258)	28.7	23.3	43.4	9.7	19.0	8.1	2.7	8.5	29.5	4.7
その他(N=37)	32.4	37.8	35.1	16.2	24.3	5.4	0.0	8.1	13.5	10.8
【居住地別】										
名古屋地域(名古屋市)(N=376)	23.1	30.3	51.9	15.7	18.9	10.6	1.3	7.2	20.2	1.9
尾張地域(N=486)	26.3	34.4	46.3	16.5	20.0	11.9	1.2	7.2	20.2	1.9
西三河地域(N=297)	23.2	35.4	48.5	15.2	18.2	12.5	2.0	6.7	22.6	2.0
東三河地域(N=167)	27.5	29.9	42.5	13.2	22.2	10.2	3.6	10.2	22.8	3.6

※1…農林、商工サービス、建設業、自由業などの事業主及び家族従事者

11. 性同一性障害（※1）、性的指向（※2）をはじめとする性的少数者の人権について

※1:身体的な性と心の性が一致しないこと

※2:異性愛、同性愛、両性愛

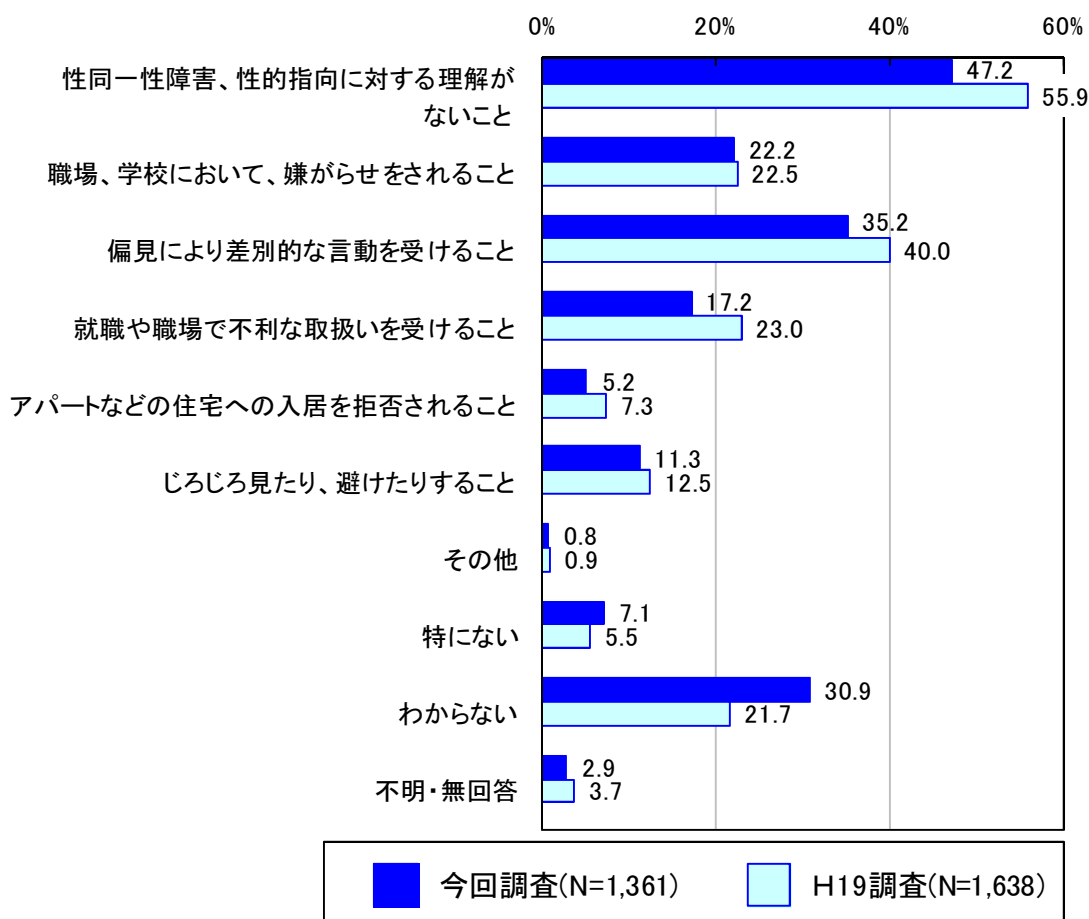
【問 25】性同一性障害者及び性的指向に関する人権上の問題で、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。（〇はいくつでも）

■全体と経年比較

性同一性障害者の人権に関して特に問題となっていると思うことは「性同一性障害、性的指向に対する理解がないこと」が47.2%と最も高く、次いで「偏見により差別的な言動を受けること」が35.2%、「職場、学校において、嫌がらせをされること」が22.2%となっています。

H19 調査と比較すると、問題となっていると思うことはいずれも低くなっています。一方、「わからない」が9.2ポイント高くなっています。

〈複数回答〉



■基本属性別

性別・年齢別、職業別、居住地別では、いずれにおいても「性同一性障害、性的指向に対する理解がないこと」が高く、性別にかかわらず、年齢が高くなるにしたがい「わからない」が高くなっています。

単位：％

	性同一性障害、性的指向に対する理解がないこと	職場、学校において、嫌がらせをされること	偏見により差別的な言動を受けること	就職や職場で不利な取扱いを受けること	アパートなどの住宅への入居を拒否されること	じろじろ見たり、避けたりすること	その他	特になし	わからない	不明・無回答
全体(N=1,361)	47.2	22.2	35.2	17.2	5.2	11.3	0.8	7.1	30.9	2.9
【性別・年齢別】										
男性(N=617)	44.1	19.9	31.1	14.4	4.9	10.0	0.6	8.4	34.0	3.6
20～29歳(N=96)	56.3	26.0	42.7	15.6	5.2	10.4	1.0	7.3	24.0	0.0
30～39歳(N=87)	58.6	29.9	37.9	14.9	6.9	11.5	0.0	10.3	20.7	1.1
40～49歳(N=102)	52.9	25.5	39.2	20.6	6.9	10.8	0.0	7.8	24.5	1.0
50～59歳(N=75)	48.0	17.3	34.7	12.0	4.0	13.3	0.0	9.3	30.7	2.7
60～69歳(N=92)	39.1	15.2	30.4	12.0	4.3	9.8	2.2	6.5	43.5	1.1
70歳以上(N=164)	25.0	11.6	14.6	12.2	3.0	7.3	0.6	9.1	49.4	9.8
女性(N=730)	50.0	24.0	38.8	19.5	5.5	12.5	1.0	6.2	28.5	1.9
20～29歳(N=117)	70.1	35.0	65.8	25.6	9.4	21.4	2.6	1.7	10.3	0.0
30～39歳(N=127)	60.6	32.3	47.2	25.2	6.3	17.3	0.8	7.1	16.5	0.0
40～49歳(N=142)	57.7	26.1	45.8	21.8	4.2	7.7	0.0	4.2	19.7	2.1
50～59歳(N=84)	47.9	18.1	31.9	22.3	8.5	11.7	1.1	4.3	35.1	3.2
60～69歳(N=107)	38.3	18.7	29.9	14.0	0.9	7.5	0.9	7.5	38.3	2.8
70歳以上(N=142)	26.8	13.4	13.4	9.2	4.2	9.9	0.7	11.3	50.7	3.5
【職業別】										
自営業※1(N=172)	41.9	24.4	31.4	16.3	4.7	6.4	1.2	9.3	30.8	4.7
公務員(N=46)	50.0	15.2	39.1	19.6	6.5	8.7	0.0	8.7	26.1	0.0
教員(N=25)	84.0	20.0	48.0	24.0	8.0	20.0	8.0	4.0	12.0	0.0
民間企業・団体の経営者、役員(N=39)	59.0	23.1	41.0	12.8	7.7	7.7	0.0	10.3	30.8	0.0
民間企業・団体(従業員数100人未満)の勤め人(N=124)	55.6	27.4	45.2	18.5	8.9	8.9	0.0	7.3	25.0	1.6
民間企業・団体(従業員数100人以上)の勤め人(N=198)	57.6	30.8	42.9	19.7	5.6	18.2	1.0	5.6	19.7	0.0
臨時雇、パート、派遣(N=196)	48.5	22.4	41.3	20.9	4.1	14.8	1.0	4.6	32.1	1.5
その他の有業者(N=7)	42.9	14.3	14.3	28.6	14.3	14.3	0.0	14.3	42.9	0.0
家事専業(N=209)	45.5	20.1	32.5	17.7	6.2	11.5	0.5	8.1	33.5	1.4
学生(N=32)	62.5	28.1	65.6	9.4	0.0	12.5	0.0	6.3	15.6	0.0
無職(求職中や定年後を含む)(N=258)	33.7	14.3	21.3	12.4	3.9	7.8	0.8	7.4	45.7	5.4
その他(N=37)	35.1	16.2	16.2	13.5	2.7	10.8	0.0	10.8	24.3	13.5
【居住地別】										
名古屋地域(名古屋市)(N=376)	50.5	24.2	37.8	18.1	6.9	10.4	0.8	6.4	28.7	2.4
尾張地域(N=486)	46.9	23.0	36.6	16.9	4.9	11.7	0.4	6.8	31.5	2.7
西三河地域(N=297)	47.1	20.5	34.7	18.5	4.7	11.1	0.7	9.1	30.6	2.4
東三河地域(N=167)	44.9	18.0	28.1	12.0	3.6	12.6	1.8	7.8	34.7	2.4

※1…農林、商工サービス、建設業、自由業などの事業主及び家族従事者

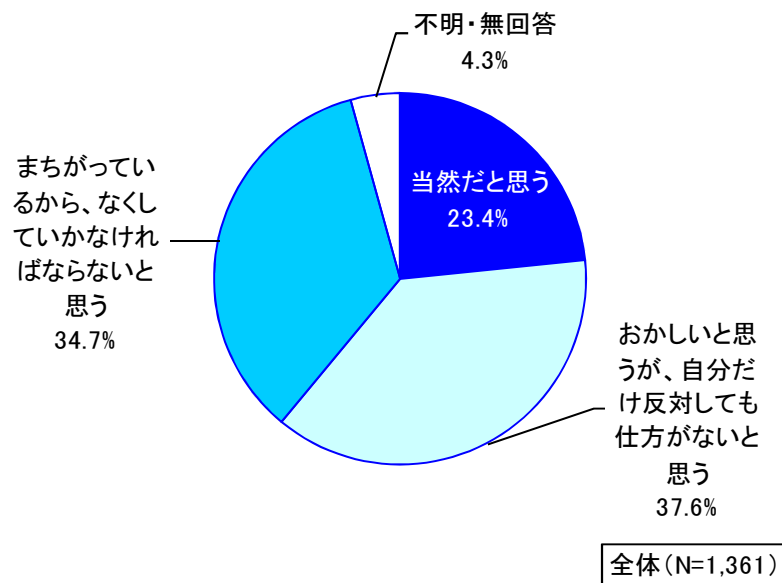
12. 家柄、血筋について

【問 26】結婚相手を決めるとき、家柄とか血筋を問題にする風習について、あなたはどのように思いますか。(〇は1つ)

■全体

結婚相手の家柄や血筋を問題にする風習については、「おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う」が 37.6%と最も高く、次いで「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」が 34.7%、「当然だと思う」が 23.4%となっています。

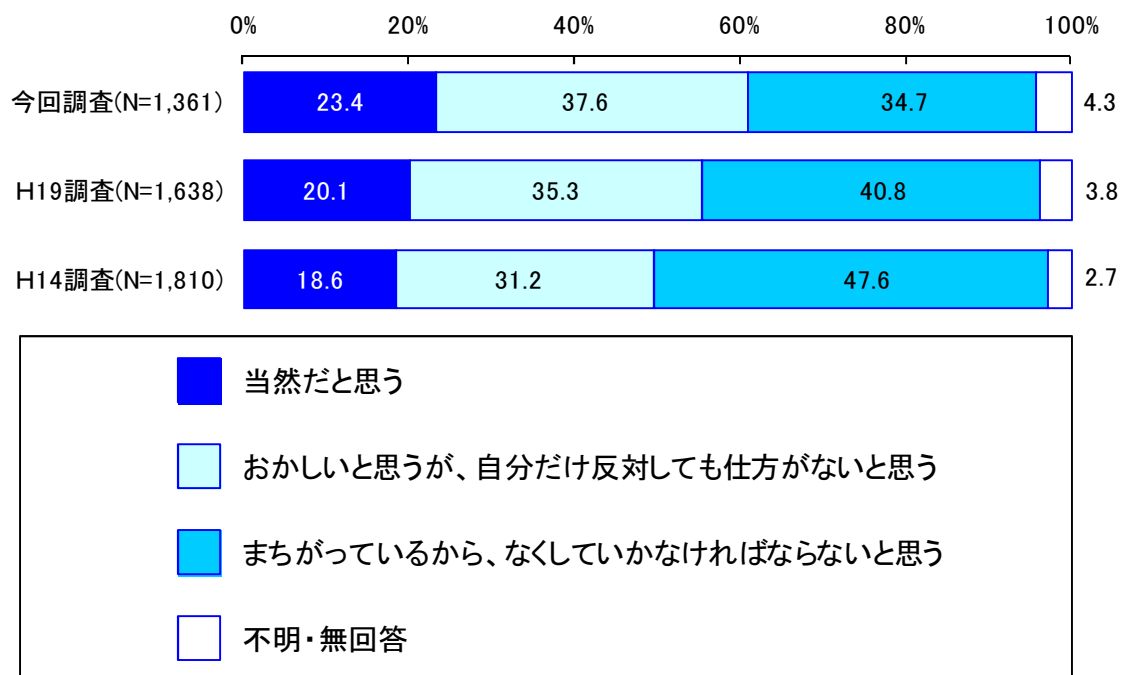
<単数回答>



■経年比較

H19 調査と比較すると、「まちがっているから、なくしていかねばならないと思う」が 6.1 ポイント低くなっている一方、「当然だと思う」が 3.3 ポイント、「おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う」が 2.3 ポイント、それぞれ高くなっています。

H14 調査から今回調査にかけて「まちがっているから、なくしていかねばならないと思う」が低くなっている一方、「当然だと思う」と「おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う」が高くなっています。

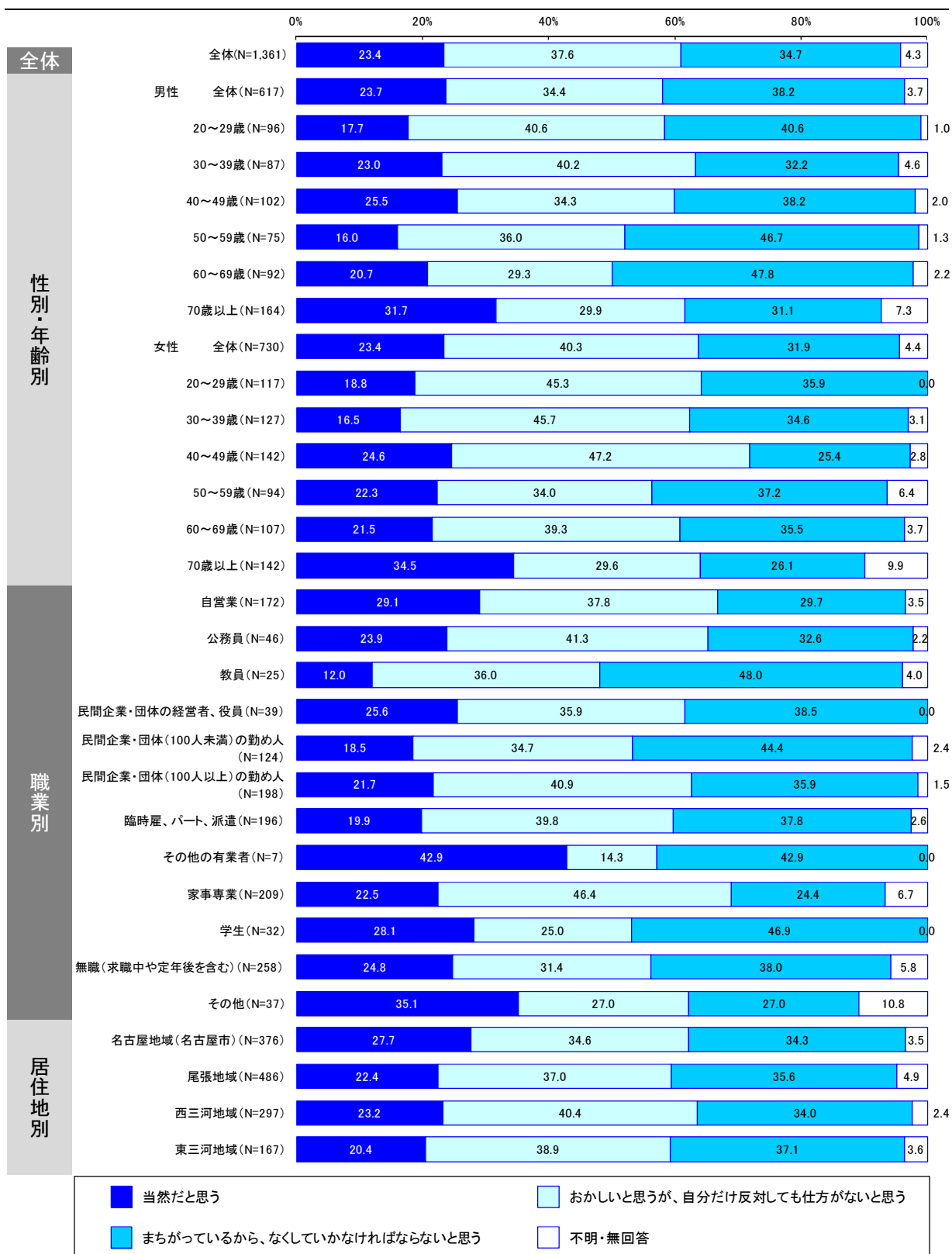


■基本属性別

結婚相手の家柄・血筋を問題にする風習を「当然だと思う」と回答した人について、男女ともに「70歳代以上」が3割を超えて高く、また「40～49歳」でも高くなっています。

職業別では、「自営業」が29.1%と高くなっています。

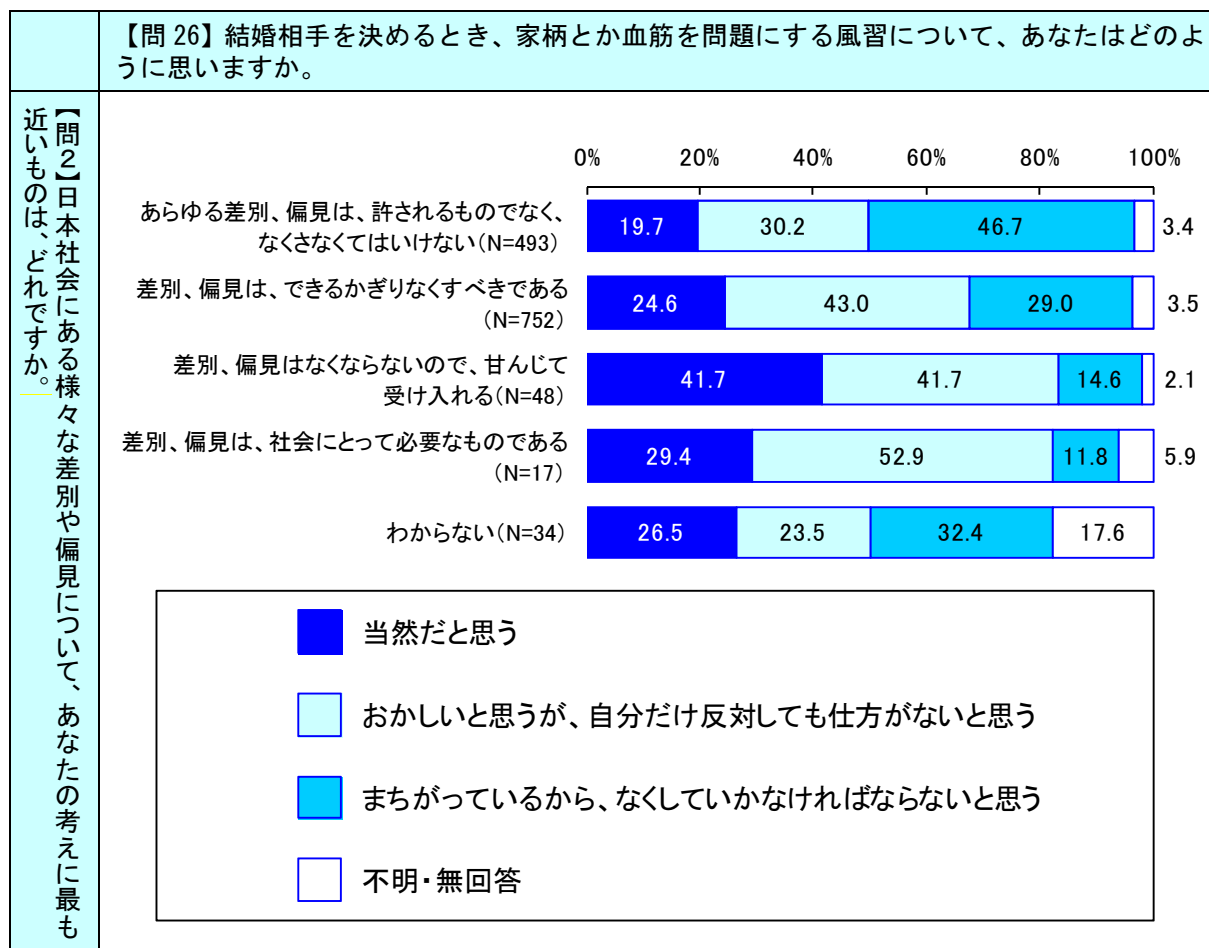
地域別では、「名古屋地域(名古屋市)」が27.7%と高くなっています。



※【職業別】の自営業は、農林、商工サービス、建設業、自由業などの事業主及び家族従事者

■問 2 と問 26 の関連

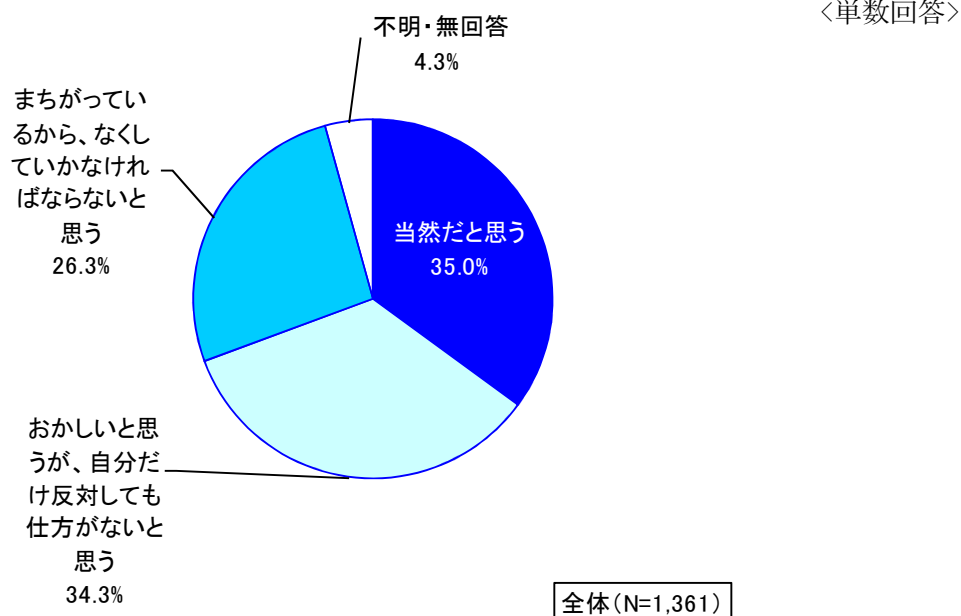
差別や偏見について「あらゆる差別、偏見は、許されるものでなく、なくさなくてはいけない」と考えている人は、結婚相手の家柄・血筋を問題にする風習を「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」と回答した割合が 46.7%と高くなっています。



【問 27】結婚にあたり、家柄や家族状況を調べること（聞き合わせ）について、あなたはどのように思いますか。（〇は1つ）

■全体

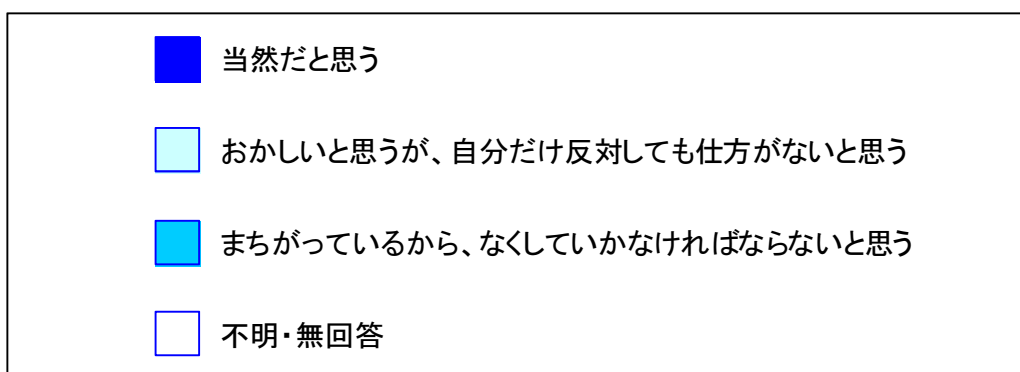
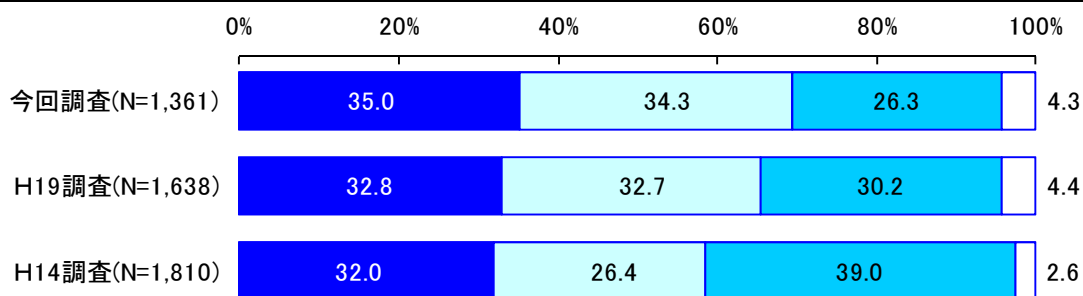
結婚にあたっての家柄や家族状況調査をどう思うかは、「当然だと思う」が 35.0%と最も高く、次いで「おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う」が 34.3%、「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」が 26.3%となっています。



■経年比較

H19 調査と比較すると、「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」が 3.9 ポイント低くなっている一方、「当然だと思う」が 2.2 ポイント、「おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う」が 1.6 ポイント、それぞれ高くなっています。

H14 調査から今回調査にかけて「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」が低くなっている一方、「当然だと思う」と「おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う」が高くなっています。

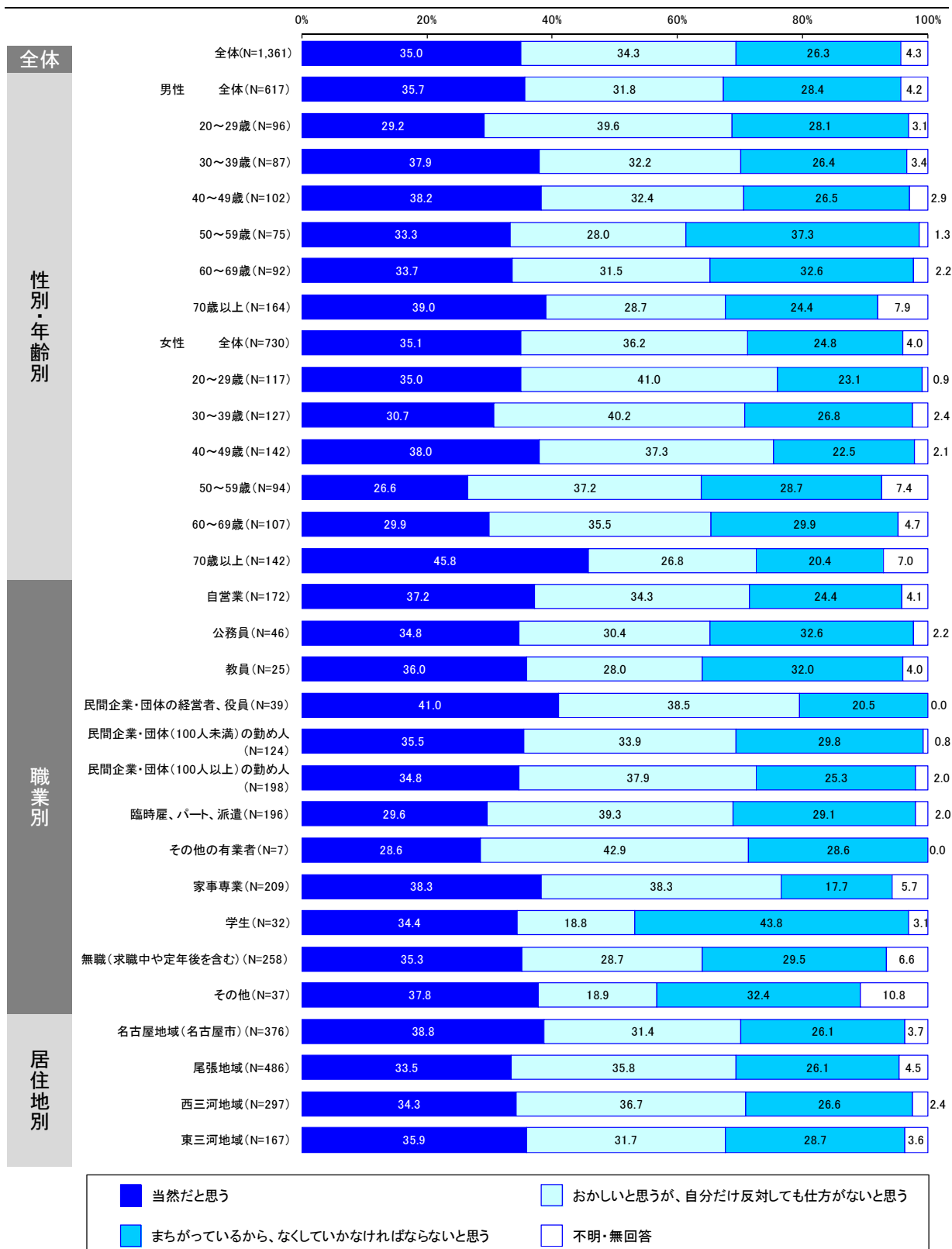


■基本属性別

結婚にあたっての家柄・家族状況調査を「当然だと思う」と回答した人について、男女ともに「70歳代以上」が最も高く、特に女性は45.8%となっています。また、男性の「30～39歳」、「40～49歳」、女性の「40～49歳」が4割弱と高くなっています。

職業別では、「民間企業・団体の経営者、役員」が41.0%と高くなっています。

地域別では、「名古屋地域(名古屋市)」が38.8%と高くなっています。

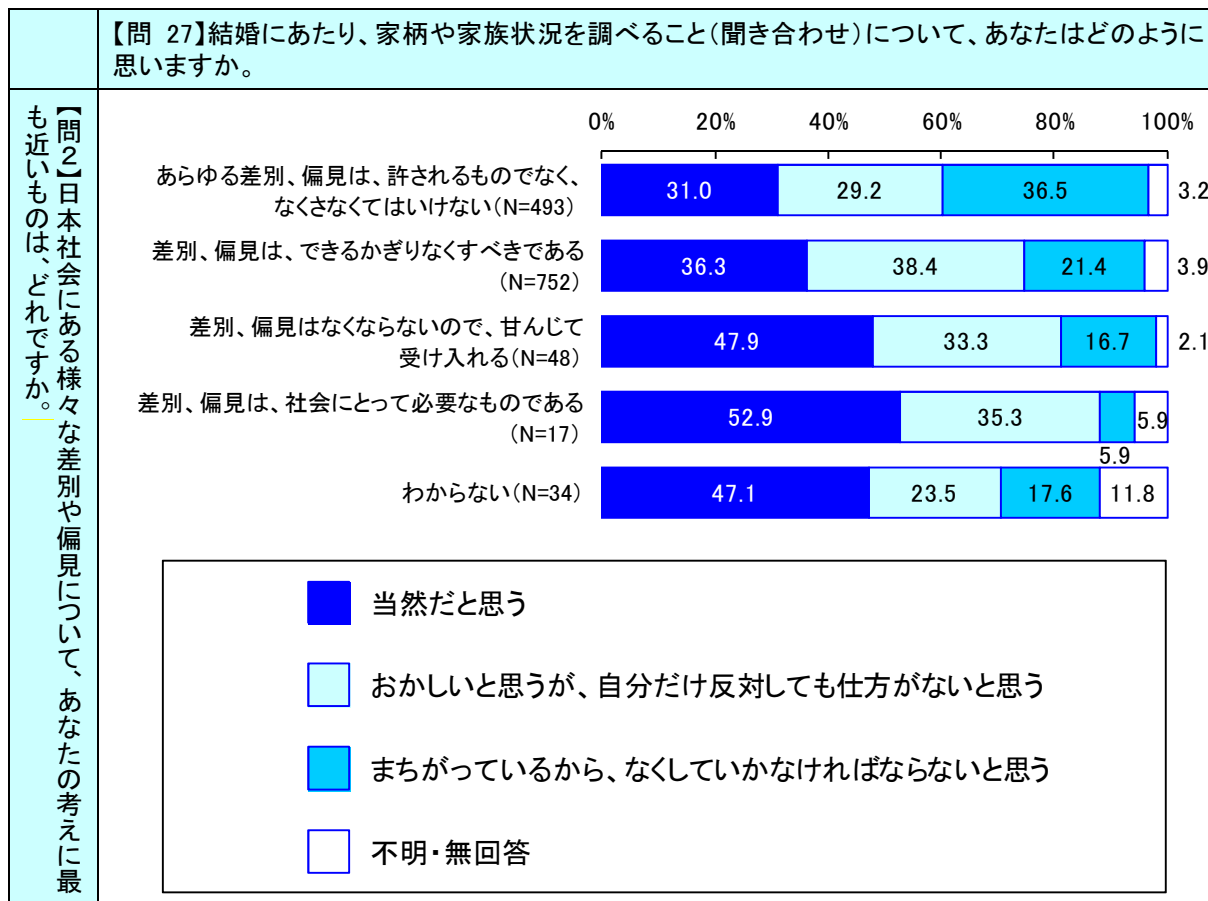


※【職業別】の自営業は、農林、商工サービス、建設業、自由業などの事業主及び家族従事者

■問2と問27の関連

差別や偏見について「あらゆる差別、偏見は、許されるものでなく、なくさなくてはいけない」と考えている人は、結婚にあたっての家柄・家族状況調査を「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」と回答した割合が36.5%と高くなっています。

一方、「差別、偏見は、社会にとって必要なものである」と回答した人は、「当然だと思う」と回答した割合が52.9%と高くなっています。

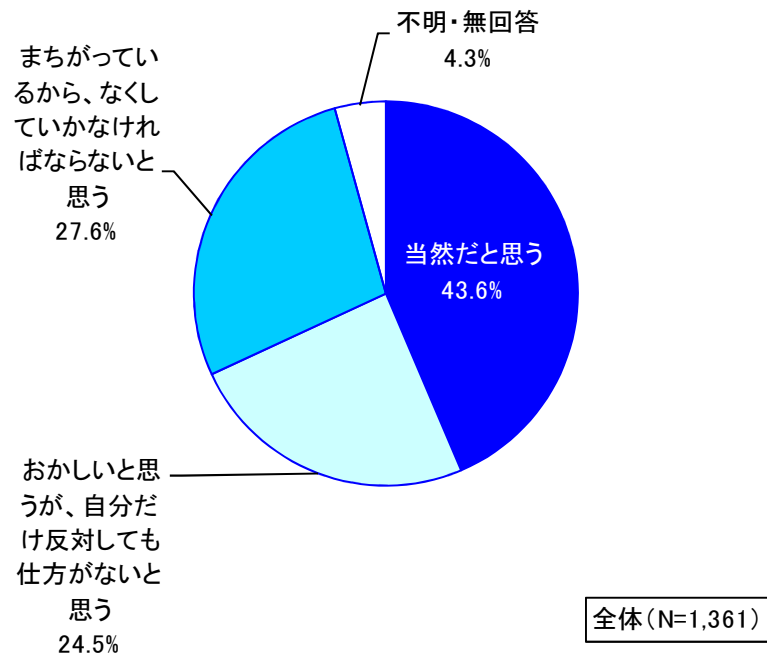


**【問 28】企業が採用選考のとき身元調査をすることについて、あなたはどのように
思いますか。(〇は1つ)**

■全体

企業の採用選考時の身元調査について、「当然だと思う」が43.6%と最も高く、次いで「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」が27.6%、「おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う」が24.5%となっています。

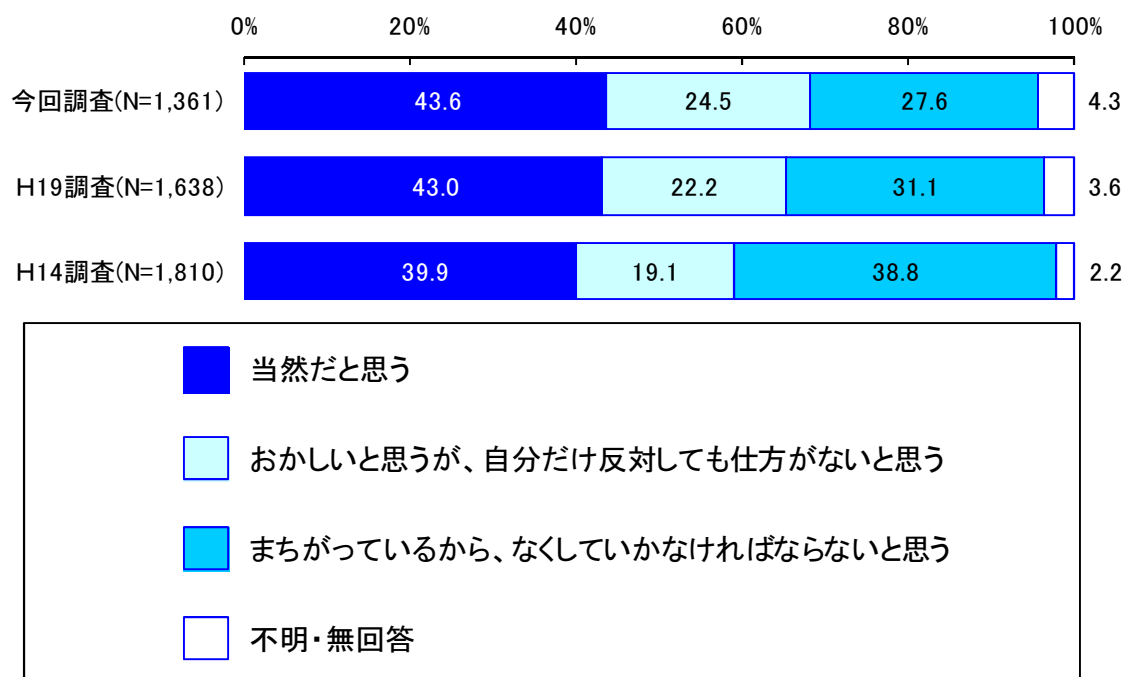
〈単数回答〉



■経年比較

H19 調査と比較すると「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」が 3.5 ポイント低くなっている一方、「当然だと思う」が 0.6 ポイント、「おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う」が 2.3 ポイント、それぞれ高くなっています。

H14 調査から今回調査にかけて「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」が低くなっている一方、「当然だと思う」と「おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う」は高くなっています。

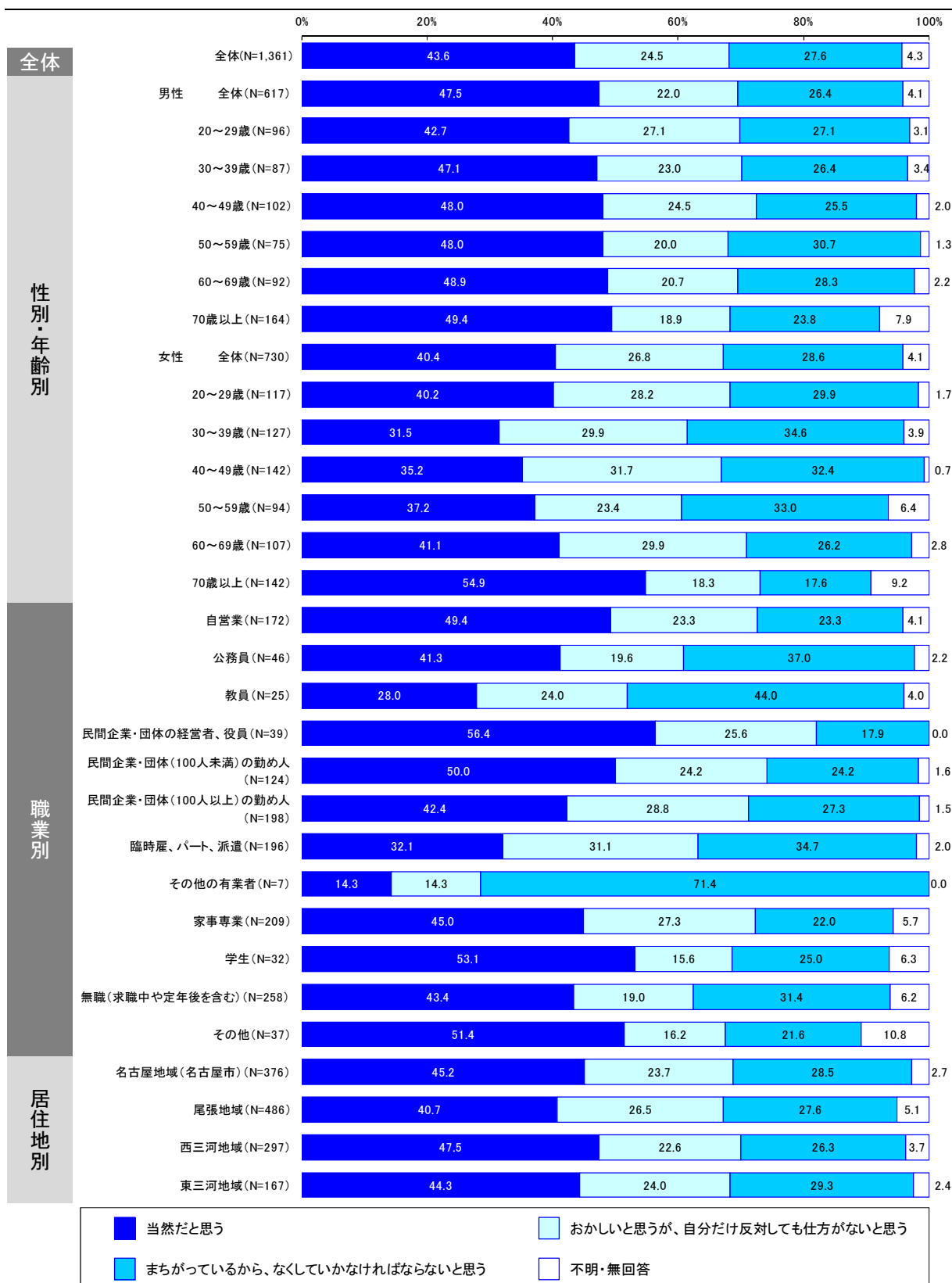


■基本属性別

企業の採用選考時の身元調査を「当然だと思う」と回答した人について、男女ともに「70歳代以上」が高く、特に女性は54.9%となっています。

職業別では、「民間企業・団体の経営者、役員」が56.4%と高くなっています。

地域別では、「西三河地域」が47.5%と高くなっています。



※【職業別】の自営業は、農林、商工サービス、建設業、自由業などの事業主及び家族従事者

■問 26 と問 28 の関連

結婚にあたっての家柄や家族状況についての調査を「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」と回答した人のうち、企業の採用選考時の身元調査を「当然だと思う」と回答した割合が 32.0%となっています。

一方、家柄・家族状況調査を「当然だと思う」と回答した人のうち、企業の身元調査を「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」と回答した割合が 9.4%となっています。

